

2025年3月期 決算ハイライト



ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

2025年5月12日

損益概要（連結・2行合算）

[FG連結] (億円)		業績予想	2024年度	前期比
コア業務粗利益			1,418	201
資金利益			1,125	194
役務取引等利益			266	5
経費（△）			863	28
コア業務純益			554	173
有価証券関係損益			18	116
与信関係費用（△）			75	77
経常利益		【460】	516	283
特別損益			21	△ 4
当期純利益		【350】	390	160
ROE			6.05%	2.39%

[2行合算] (億円)		業績予想	2024年度	前期比
コア業務粗利益		【1,315】	1,317	128
資金利益			1,135	137
うち貸出金利息			964	126
うち有価証券利息			290	53
役務取引等利益			188	△ 6
経費（△）		【810】	797	21
コア業務純益		【505】	519	106
国債等債券損益			△ 83	230
与信関係費用（△）		【90】	68	81
株式等損益			100	△ 44
経常利益		【430】	472	243
当期純利益		【320】	361	93

※業績予想は2025年2月3日公表値としております。

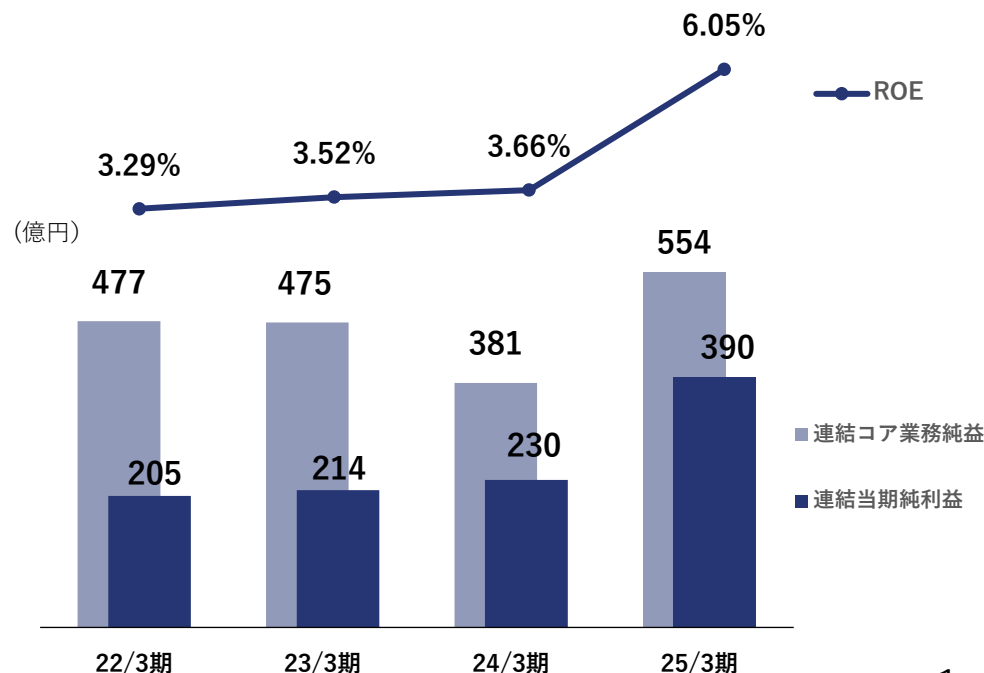
決算のポイント [FG連結]

コア業務純益 554億円（前期比+173億円）

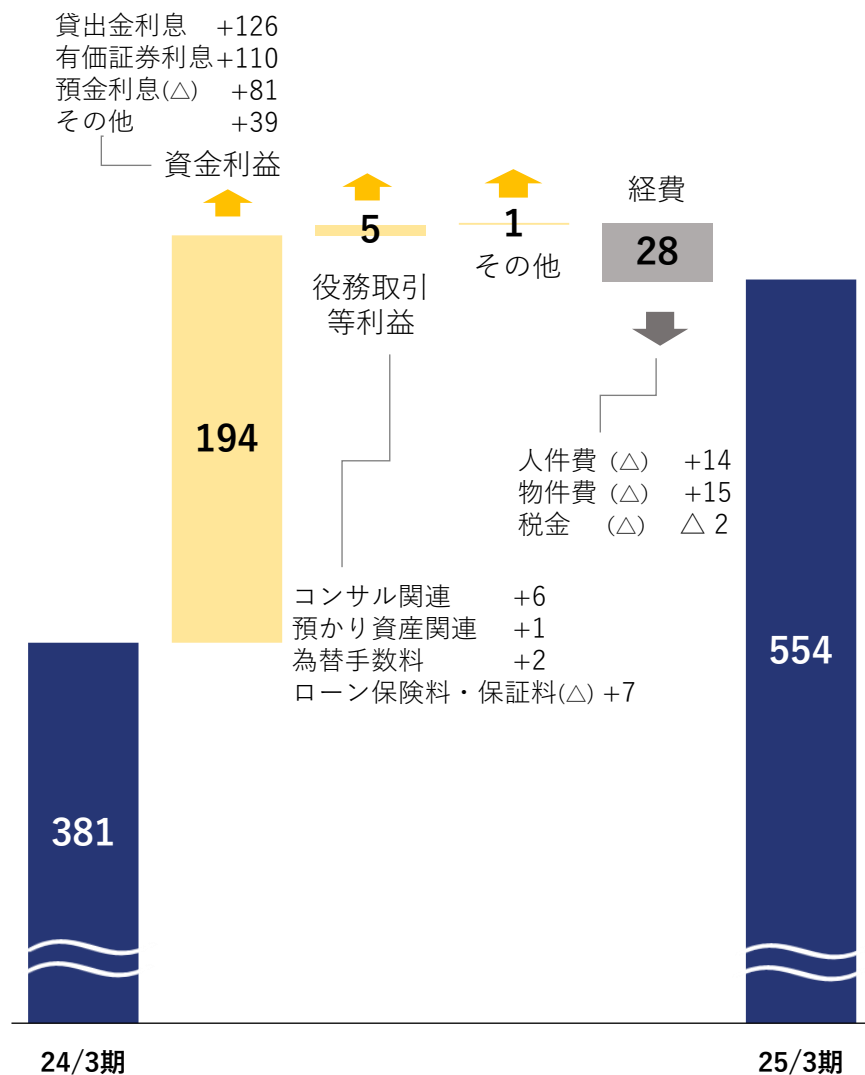
国内金利の上昇により、貸出金や有価証券の利回りが改善し、資金利益は増加。経費は人的資本投資やシステム投資などにより増加したが、コア業務粗利益の増加でカバーし、前期比173億円増加。

当期純利益 390億円（前期比+160億円）

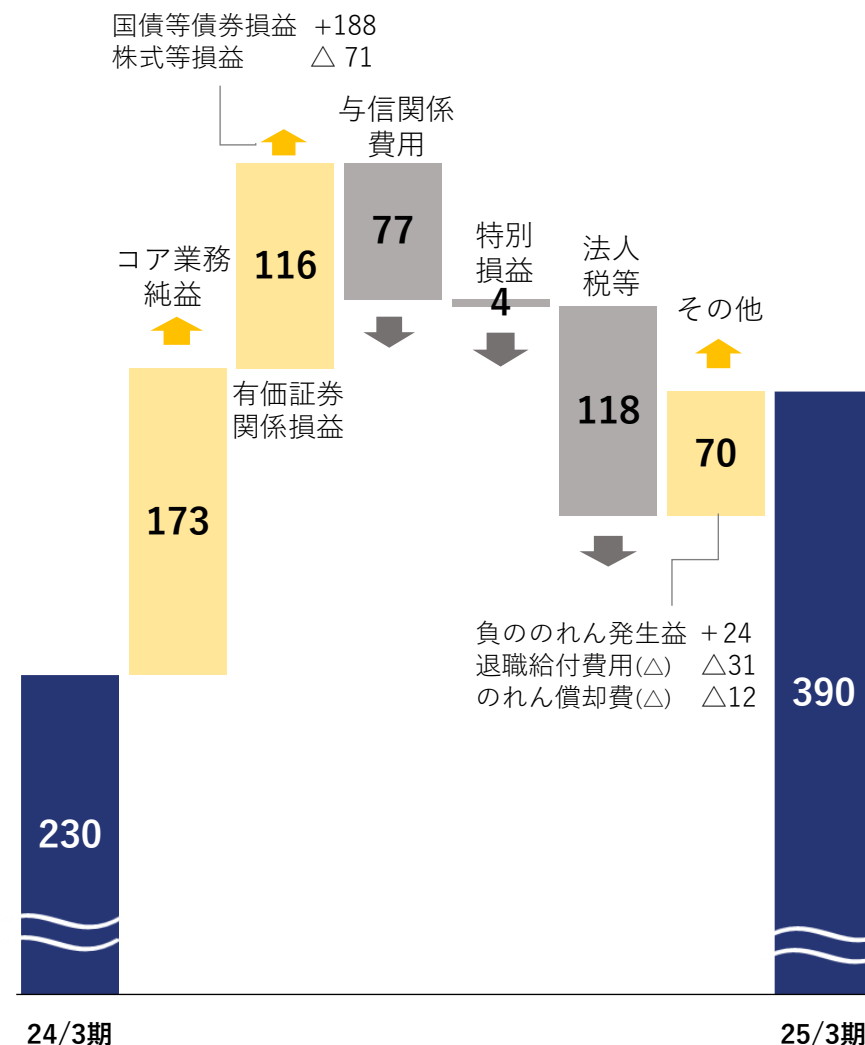
与信費用は増加したが、有価証券関係損益が大幅に改善したことで、経常利益は前期比283億円増加。これに伴い当期純利益は期初業績予想（250億円）を大きく上回る390億円の着地。



トップライン[コア業務純益] 増減要因 (億円)



ボトムライン[当期純利益] 増減要因 (億円)



[北陸銀行]

(億円)

	【業績予想】	2024年度	前期比
コア業務粗利益	【765】	760	92
資金利益		622	88
うち貸出金利息		496	75
うち有価証券利息		228	64
役務取引等利益		122	△ 2
その他（国債等債券損益を除く）		15	7
経費（△）（臨時処理分を除く）	【425】	420	12
（参考）OHR		55.29%	△5.85%
コア業務純益	【340】	340	80
投資信託解約損益を除く		362	108
国債等債券損益		△ 52	152
実質業務純益		287	232
与信関係費用（△）	【40】	19	18
株式等損益		63	△ 44
経常利益	【300】	343	191
特別損益		△ 9	△ 37
法人税等（△）		92	95
当期純利益	【220】	241	58
ROE		6.04%	1.29%

※業績予想は2025年2月3日公表値としております。

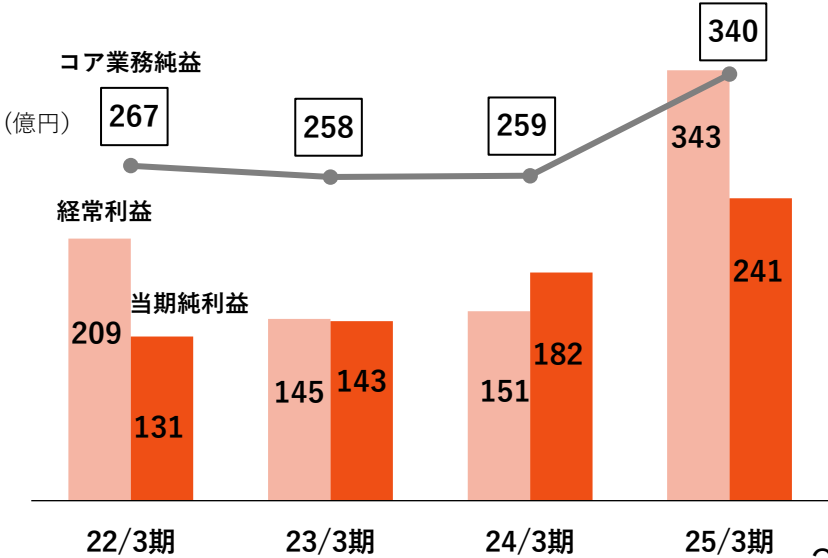
決算のポイント

コア業務純益 340億円（前期比+80億円）

コア業務純益は、国内金利の上昇を受けて貸出金利息や有価証券利息が大きく増加したことから、前期比80億円増加の340億円。

当期純利益 241億円（前期比+58億円）

当期純利益は、株式等損益が減少した一方、国債等債券損益の大幅な改善により、前期比58億円増加の241億円。



[北海道銀行]

(億円)

	【業績予想】	2024年度	前期比
コア業務粗利益	【550】	556	35
資金利益		513	49
うち貸出金利息		468	50
うち有価証券利息		61	△ 10
役務取引等利益		65	△ 4
その他（国債等債券損益を除く）		△ 22	△ 9
経費（△）（臨時処理分を除く）	【385】	376	9
（参考）OHR		67.72%	△2.78%
コア業務純益	【165】	179	25
投資信託解約損益を除く		179	25
国債等債券損益		△ 31	78
実質業務純益		148	104
与信関係費用（△）	【50】	49	62
株式等損益		37	0
経常利益	【130】	129	52
特別損益		30	△ 0
法人税等（△）		40	17
当期純利益	【100】	119	34
ROE		5.66%	1.60%

※業績予想は2025年2月3日公表値としております。

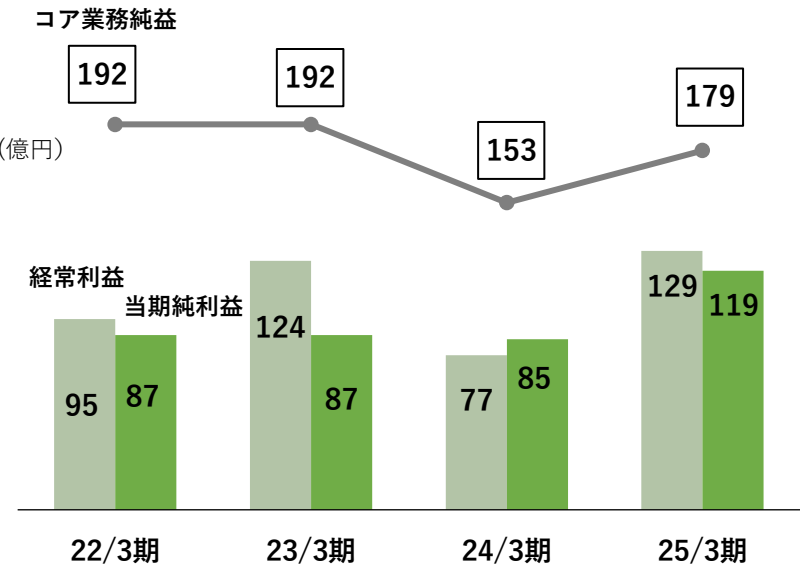
決算のポイント

コア業務純益 179億円（前期比+25億円）

コア業務純益は、国内金利の上昇を受けて貸出金利息が大きく増加したことから、前期比25億円増加の179億円。

当期純利益 119億円（前期比+34億円）

当期純利益は、与信関係費用が増加した一方、国債等債券損益の大幅な改善により、前期比34億円増加の119億円。

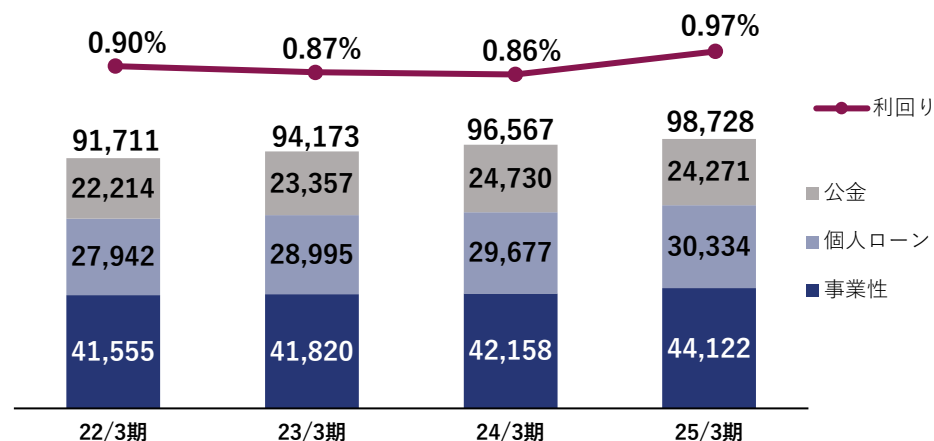


資金利益は、市場金利上昇により、貸出金および有価証券の利回りが改善したことに加え、残高の積み上げも寄与し、大幅に増加。

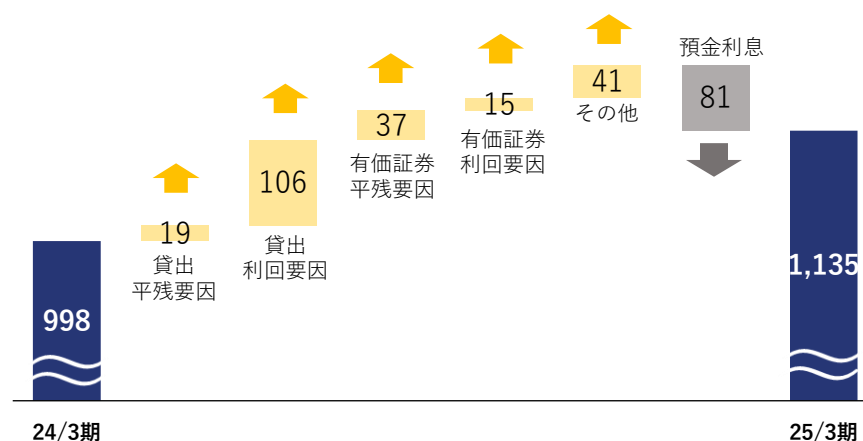
資金利益（億円） [2行合算]

	2行合算		北陸銀行		北海道銀行	
	25/3期	前期比	25/3期	前期比	25/3期	前期比
資金利益	1,135	137	622	88	513	49
うち貸出金利息	964	126	496	75	468	50
貸出金平残	98,728	2,160	54,610	2,500	44,117	△ 339
利回り	0.97%	0.11%	0.90%	0.10%	1.06%	0.13%
うち有価証券利息	290	53	228	64	61	△ 10
有価証券平残	20,484	2,721	11,876	950	8,607	1,770
利回り	1.41%	0.08%	1.92%	0.41%	0.71%	△ 0.35%
うち預金利息（△）	91	81	54	45	37	35
預金平残	140,724	3,814	79,340	2,368	61,383	1,445
利回り	0.06%	0.06%	0.06%	0.05%	0.06%	0.06%

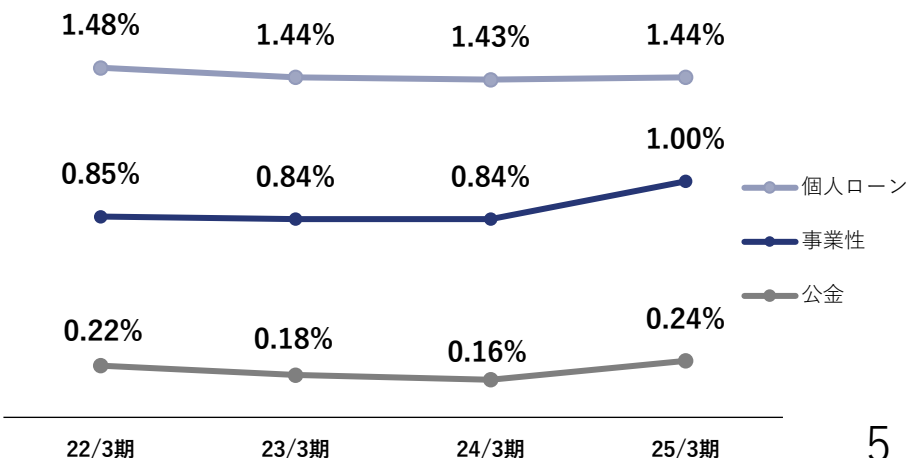
貸出金平残・利回り（億円・％） [2行合算]



資金利益 増減要因（億円） [2行合算]



セグメント別貸出金利回り（円貨） [2行合算]



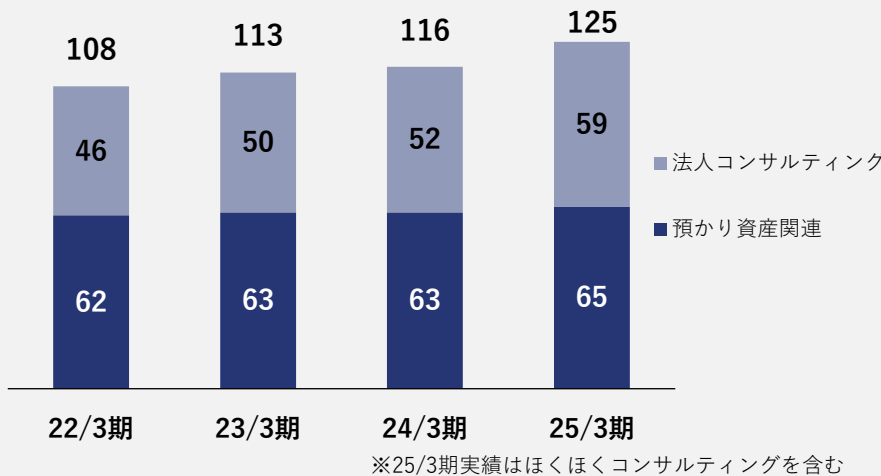
グループ総合力の強化により、法人コンサルティング手数料・預かり資産関連手数料が堅調に推移。
費用面では個人ローンの伸長により、ローン保険料・保証料が増加となるが、非金利利益は前期比 6 億円増加。

非金利利益（億円）

FG連結	25/3期	前期比
非金利利益	292	6
(主要子会社の状況)		
2行合算 (①+②+③)	181	△ 8
役務取引等利益・・・①	188	△ 6
役務取引等収益	362	7
うち受入為替手数料	94	2
うち預かり資産関連手数料	65	2
うち法人コンサルティング手数料	49	△ 3
私募債・シンジケートローン	26	3
M&A、事業承継、その他コンサル	5	△ 8
ビジネスマッチング	14	2
役務取引等費用 (△)	174	14
うち支払為替手数料 (△)	10	1
うちローン保険料・保証料 (△)	137	11
特定取引利益・・・②	1	0
その他業務利益 (除く5勘定戻)・・・③	△ 8	△ 2
ほくほくコンサルティング	9	9
ほくほくTT証券	22	0
北銀リース	9	0
北陸カード、道銀カード	48	0

※ほくほくコンサルティングは、2024年7月より営業開始

(参考) 法人コンサル・預かり資産関連手数料の推移 (億円)

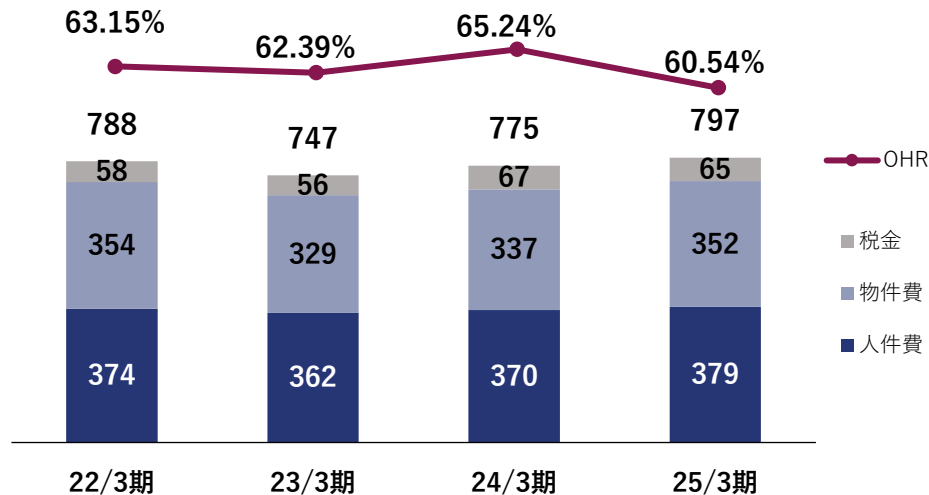


(参考) 預かり資産残高推移 (億円)

		25/3末	24/3末比	24/3末
個人向け投資型金融商品	A + B	6,241	223	6,018
(2行合算)				
個人向け投資型金融商品	A	4,843	193	4,650
(ほくほくTT証券)				
個人向け投資型金融商品	B	1,398	30	1,368

ベア、初任給の引上げ等の人的資本投資やシステム更新・デジタル化のシステム関連投資等により、経費は増加したが、トップラインの改善によりOHRは低下。与信関係費用は、個別の引当要因により増加。

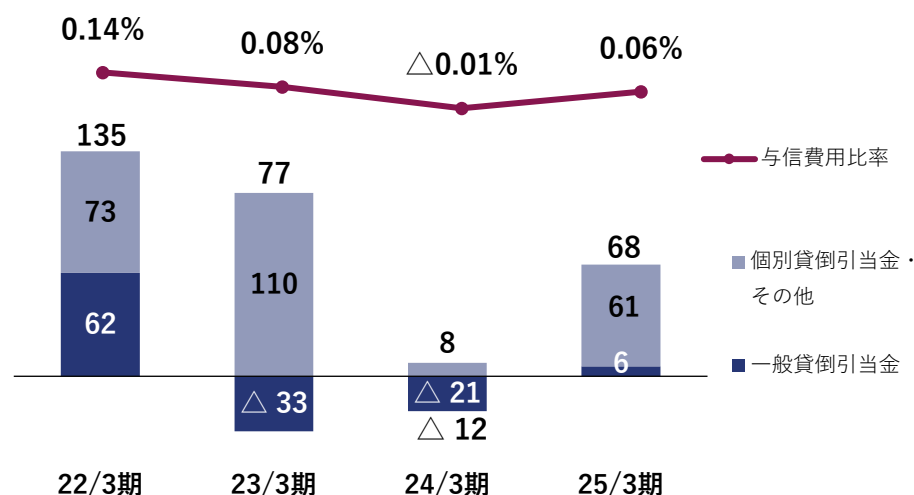
経費・OHR（億円・％） [2行合算]



経費内訳（億円）

	2行合算		北陸銀行		北海道銀行	
	25/3期		25/3期		25/3期	
	前期比		前期比		前期比	
経費	797	21	420	12	376	9
人件費	379	9	205	2	174	6
物件費	352	14	181	9	171	4
税金	65	△ 2	33	△ 0	31	△ 1

与信関係費用（億円・％） [2行合算]



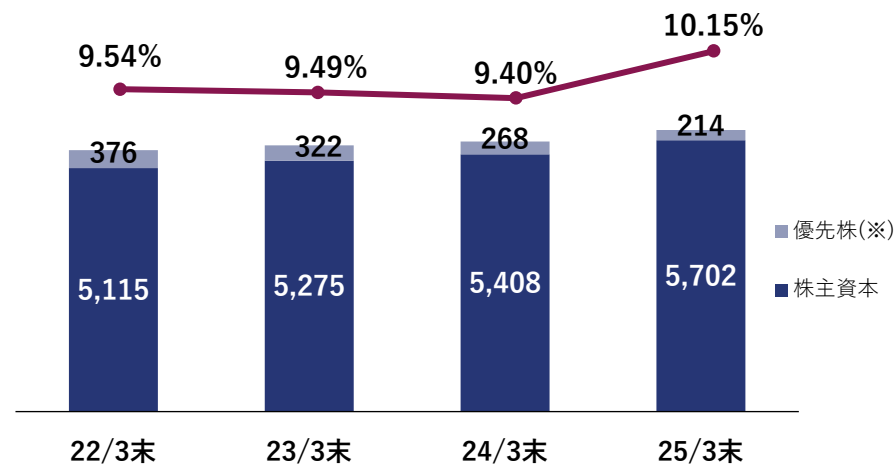
与信関係費用内訳（億円）

	2行合算		北陸銀行		北海道銀行	
	25/3期		25/3期		25/3期	
	前期比		前期比		前期比	
与信関係費用	68	81	19	18	49	62
一般貸倒引当金繰入	6	28	20	38	△ 13	△ 10
個別貸倒引当金繰入・その他	61	53	△ 0	△ 19	62	73

自己資本比率・金融再生法開示債権

内部留保による自己資本の積み上げやバーゼルⅢ最終化に伴うリスクアセットの減少等により、自己資本比率は前期末比0.75%上昇の10.15%。

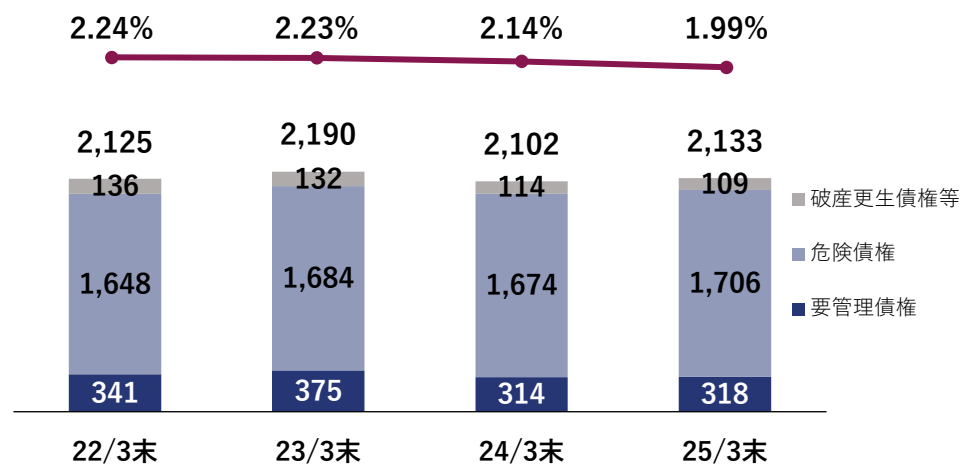
連結自己資本比率（億円・％）



※第5種優先株式は2025年4月1日に全額償還しております。

	22/3末	23/3末	24/3末	25/3末
FG連結	9.54%	9.49%	9.40%	10.15%
自己資本	5,616	5,702	5,797	6,051
リスクアセット	58,811	60,044	61,630	59,597
北陸銀行	9.31%	9.06%	9.12%	10.08%
自己資本	3,168	3,205	3,345	3,514
リスクアセット	34,001	35,354	36,651	34,847
北海道銀行	8.94%	8.99%	8.97%	9.37%
自己資本	2,170	2,167	2,194	2,227
リスクアセット	24,265	24,102	24,460	23,773

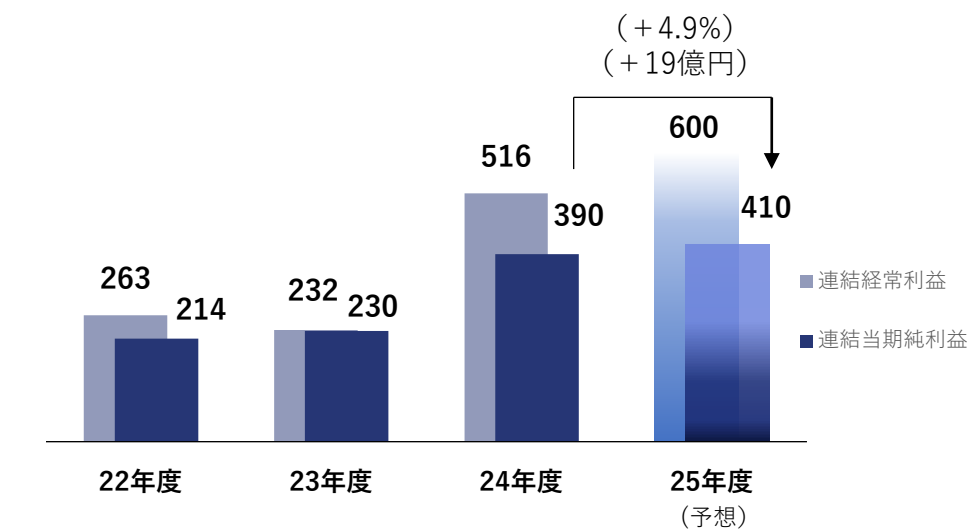
金融再生法開示債権・比率（億円・％） [2行合算]



	22/3末	23/3末	24/3末	25/3末
北陸銀行	2.64%	2.67%	2.57%	2.24%
要管理債権	220	258	208	232
危険債権	1,064	1,067	1,076	1,051
破産更生債権等	80	89	78	61
合計	1,364	1,413	1,362	1,344
北海道銀行	1.76%	1.72%	1.64%	1.67%
要管理債権	121	117	106	86
危険債権	584	617	599	655
破産更生債権等	56	43	36	48
合計	761	777	740	789

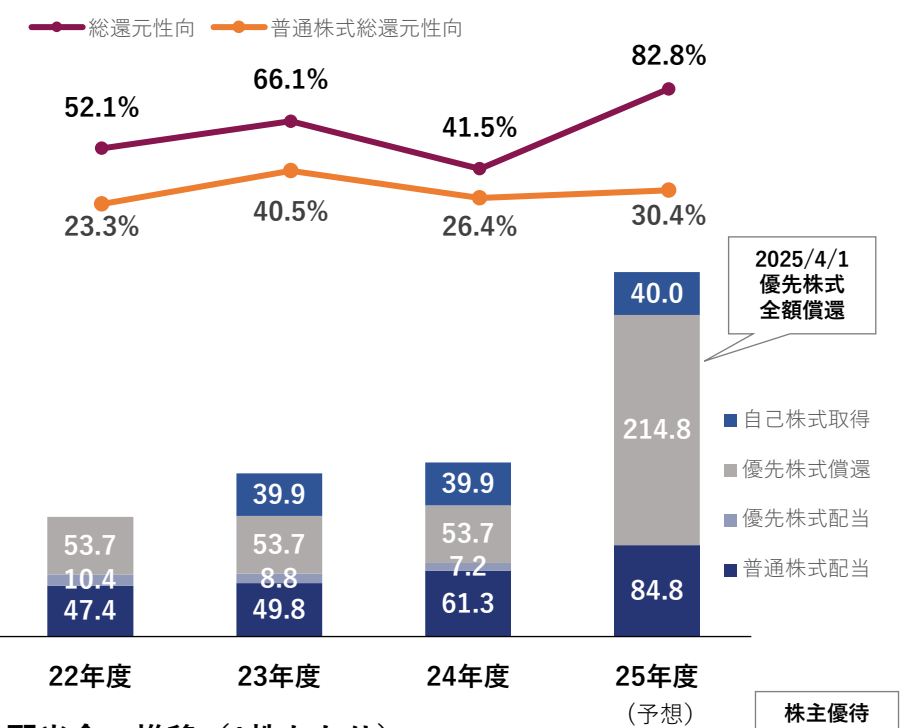
貸出金利息や非金利収入等の本業収益が好調に推移していることを踏まえ、2024年度期末配当金は期初予想比7円50銭増配し、通期の1株当たり配当金は50円を予定。2025年度はさらに20円増配し、1株当たり70円配当を予定。4月1日に優先株式を全額取得しており、総還元性向は80％台を見込む。

2025年度 通期業績予想（億円）



	2行合算		北陸銀行		北海道銀行	
	期末 予想	前期比	期末 予想	前期比	期末 予想	前期比
コア業務粗利益	1,465	147	865	104	600	43
経費（△）	850	52	445	24	405	28
コア業務純益	615	95	420	79	195	15
与信費用（△）	75	6	40	20	35	△ 14
経常利益	580	107	415	71	165	35
当期純利益	395	33	285	43	110	△ 9

株主還元（億円・％）



配当金の推移（1株あたり）

	22年度	23年度	24年度	25年度 (予想)
普通株式	37円 (期末37円)	40円 (期末40円)	50円 (中間22.5円 期末27.5円)	70円 (中間35.0円 期末35.0円)

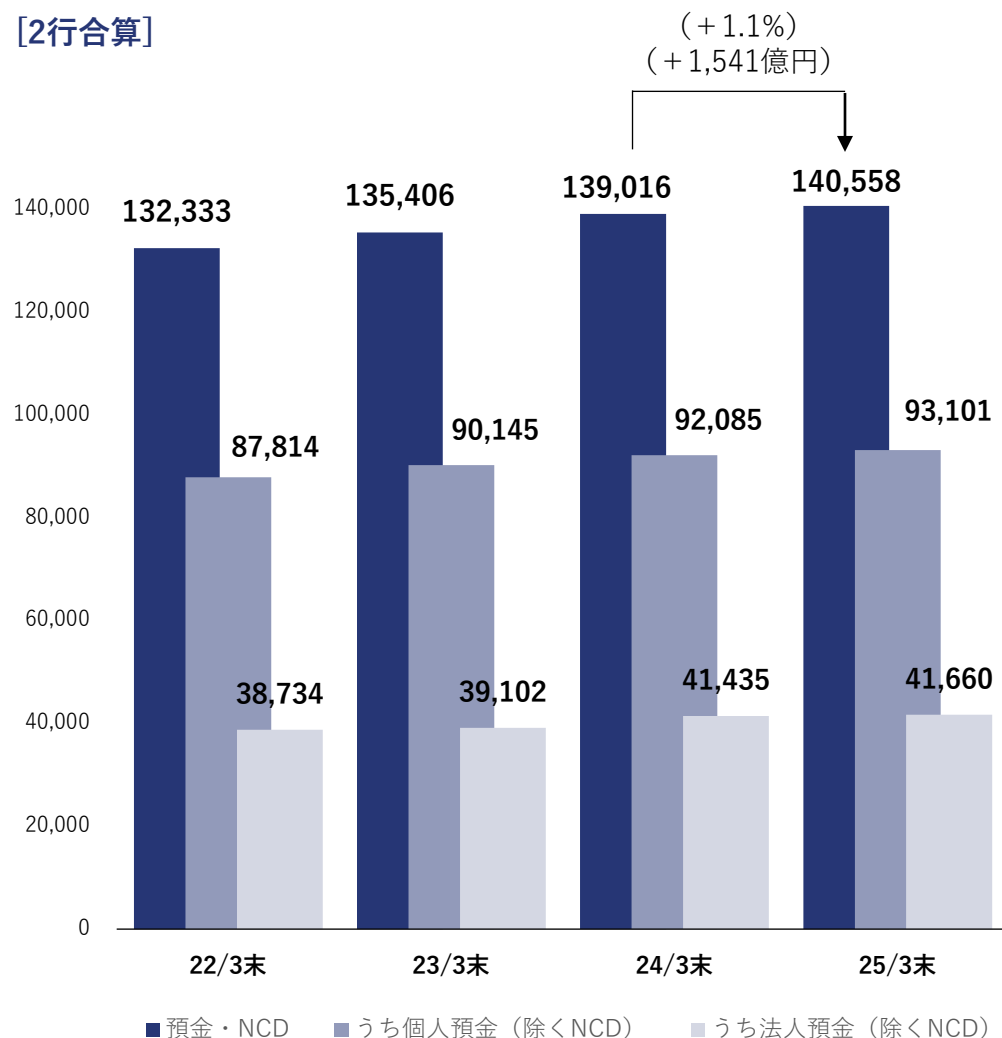
※普通株式総還元性向＝（普通株式配当額＋自己株式取得額）／（当期純利益－優先株式配当額）
※総還元性向＝（株式配当額＋優先株式償還額＋自己株式取得額）／当期純利益

主要勘定

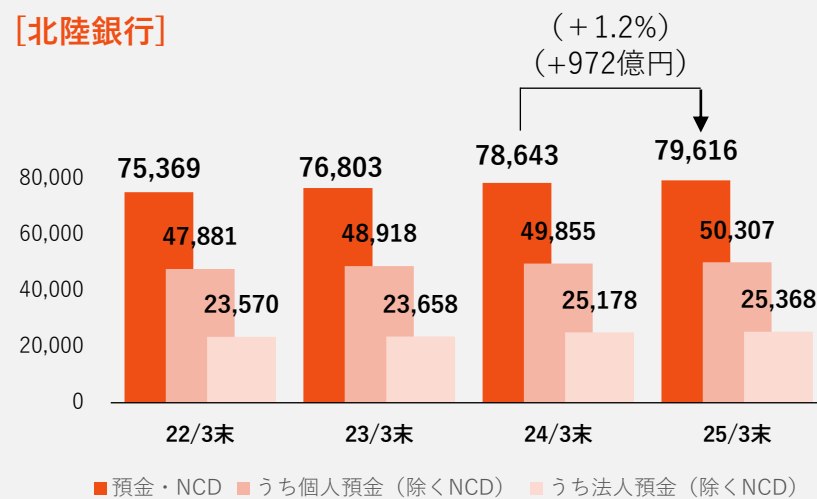
預金・NCD残高は、個人・法人預金が順調に増加し、前期比+1,541億円の14兆558億円。

預金・NCD残高（億円）

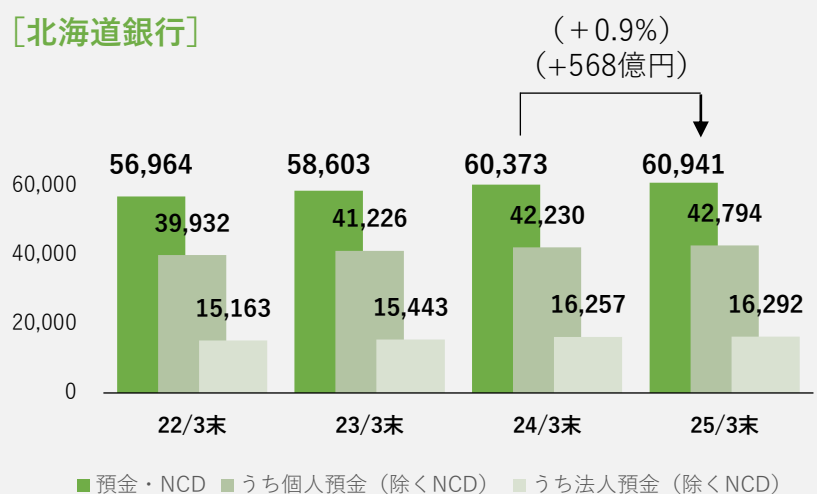
[2行合算]



[北陸銀行]



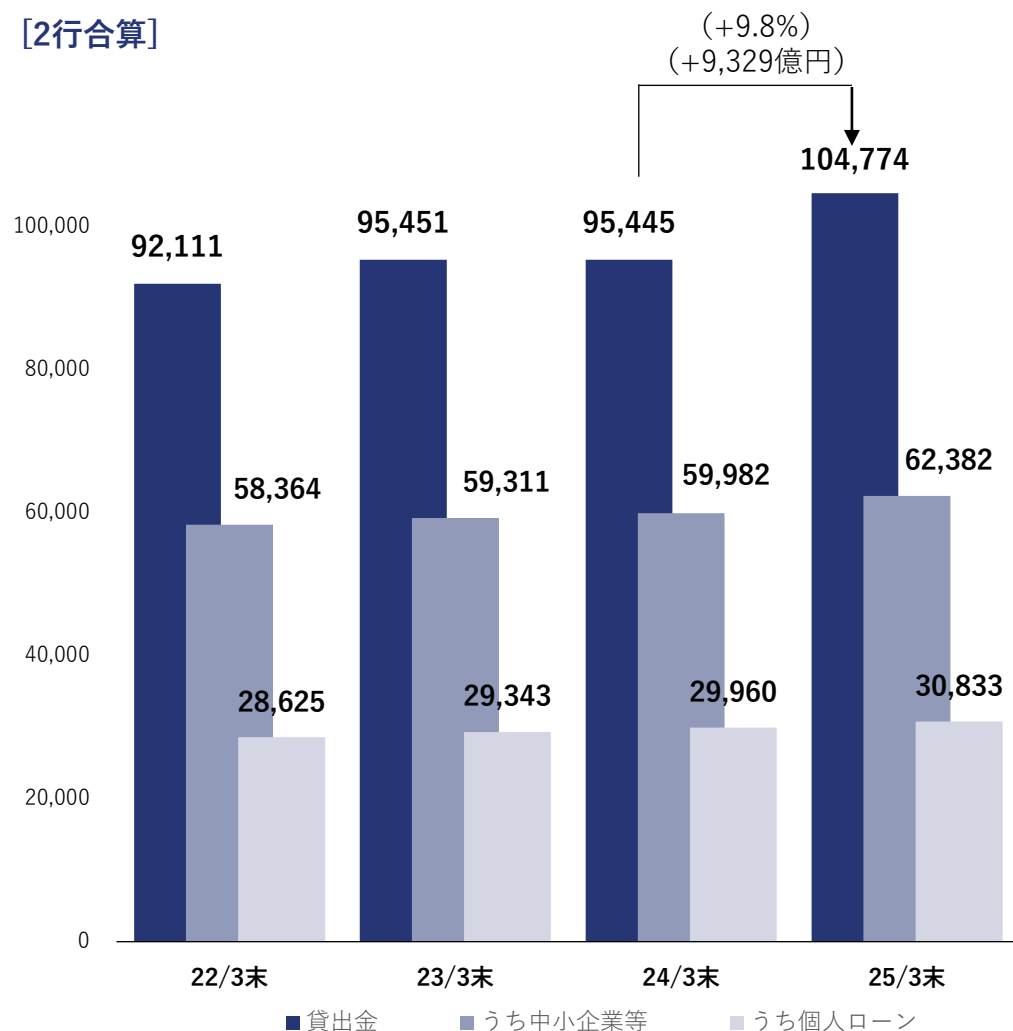
[北海道銀行]



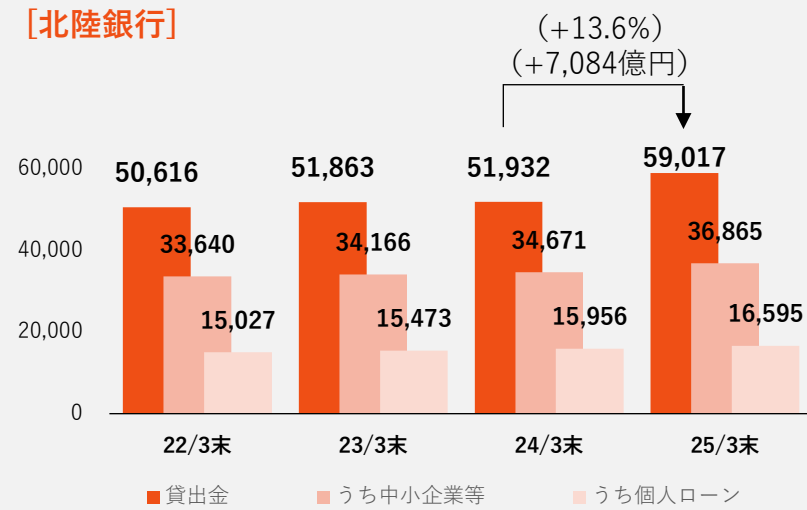
貸出金残高は、中小企業向け貸出および個人ローンを中心に積極的に資金需要に応えたこと、また公金貸出が増加したことから前期比+9,329億円の10兆4,774億円。

貸出金残高（億円）

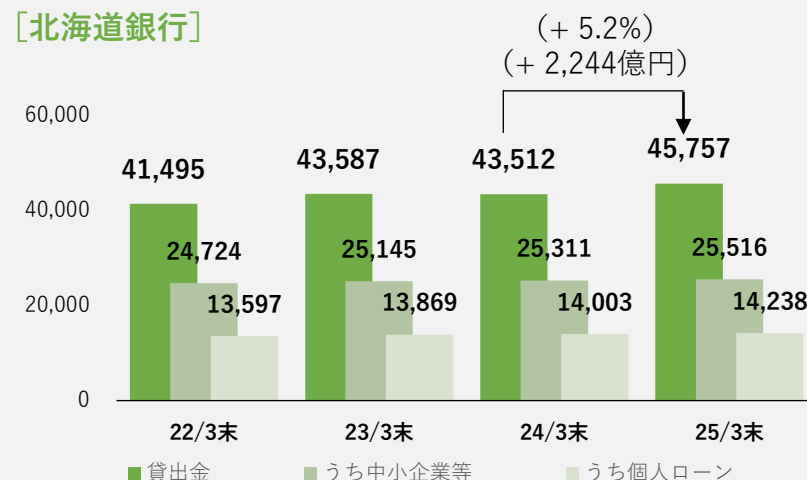
[2行合算]



[北陸銀行]



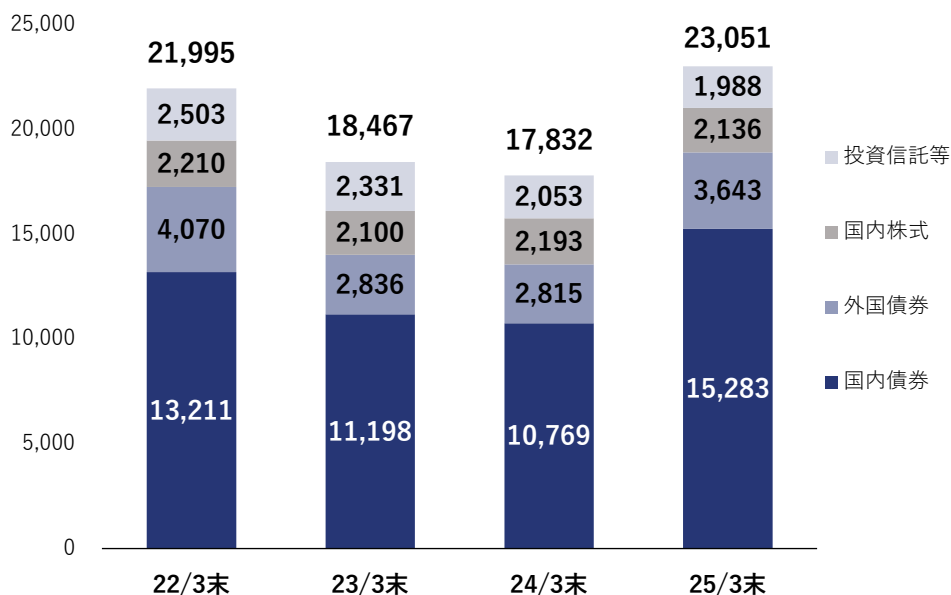
[北海道銀行]



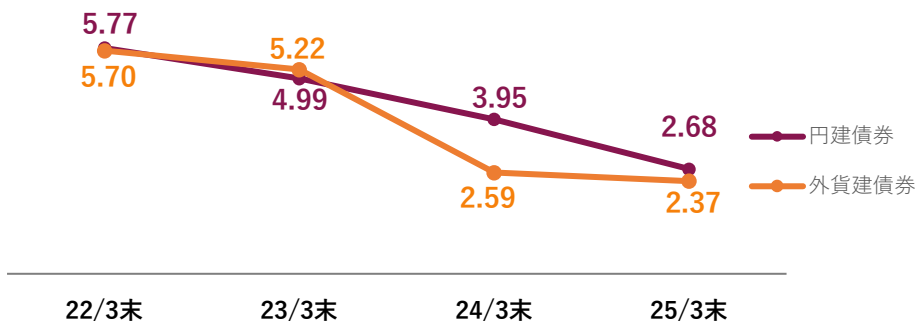
有価証券残高は、更なる金利上昇の可能性も踏まえ短中期債を中心に積み上げ、前期末比5,219億円増加の2兆3,051億円。債券のデュレーション短期化により、ポートフォリオ全体のリスクをコントロール。

有価証券残高（億円）

[2行合算]

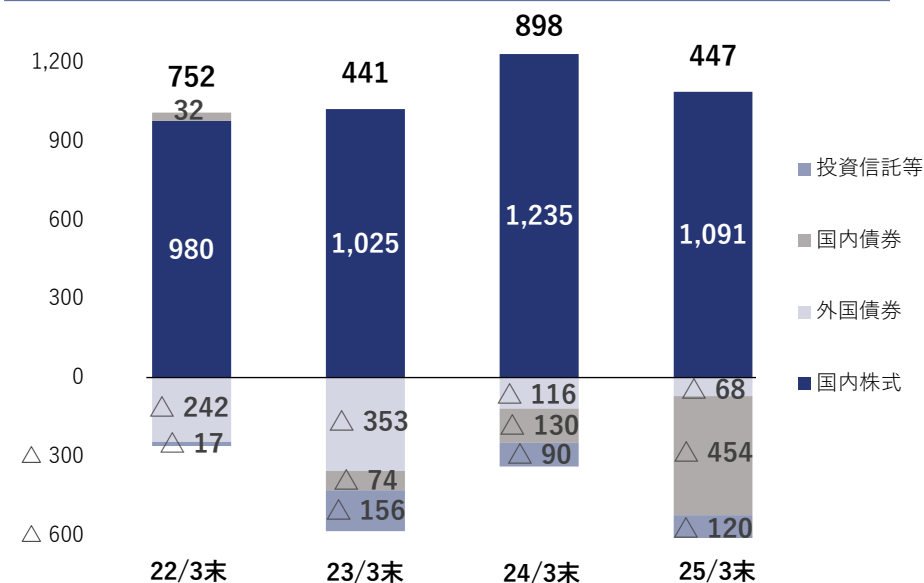


【債券デュレーション（年・ヘッジ考慮後）】



有価証券評価損益（億円）

[2行合算]



有価証券関係損益（億円）

[2行合算]

	25/3期	前期比
国債等債券損益	△ 83	230
売却益・償還益	1	△ 43
売却損・償還損・償却(△)	84	△ 274
株式等損益	100	△ 44
売却益	111	△ 78
売却損・償却(△)	11	△ 34